# 栗山赤十字病院 施設整備計画

- 1. 栗山赤十字病院の現況
- (1) 所在地:夕張郡栗山町朝日3丁目2番池
- (2) 敷地面積:15,177.38m<sup>2</sup>
- (3)延床面積:8,765.32m2(鉄筋コンクリート造5階建・竣工年月:昭和55年5月)
- (4) 許可病床数:136床

実動病床数:136 床(急性期一般入院料4:56 床・障害者施設等10 対1入院基本料:40 床・療養病棟入院基本料1:40 床)

(5) 主要建物:病院本館 鉄筋コンクリート造5階建

延床面積: 8,765.32m2

人工透析センター

延床面積:985.44m<sup>2</sup>

- (6) 診療科目(標榜診療科): 内科・消化器内科・循環器内科・リウマチ科・外科・整形外科・泌尿器科・精神科・耳鼻咽喉科・皮膚科・放射線科・リハビリテーション科・眼科
- (7) 主な認定施設等
  - ①救急告示病院
  - ②二次救急医療機関
  - ③人工透析センター(23床)

#### 2. 施設整備の必要性

当院は、昭和27年に町立病院として開設し、その2年後に日本赤十字社に移管されて以来、南空知医療圏において急性期から慢性期まで医療を担ってきた。

「私たちは、赤十字の理念である人道、博愛、平等に基づき、地域の病める人が癒される医療を提供し、健康で明るい町づくりに貢献するよう努めます。」という当院の理念に基づき医療を提供している。

地域の医療提供体制に目を向けると、栗山町に存在する病院は、現在、栗山赤十字病院のみである。後述のとおり、入院患者は栗山町を中心として、隣接する夕張市、由仁町の患者であり、この1市2町の患者で入院患者全体の92.5% (2019年度実績)を占める。この隣接する夕張市・由仁町ともに、有床診療所はあるものの病院は存在しないため、今後さらに高齢化が進む南空知地域の南部の医療提供体制にとって、高齢者疾患を中心とした一般急性期機能を担う入院病床を有する当院の果たす役割は大きいものであり、地域の発展と町づくりの支柱として寄与するものである。

一方、栗山赤十字病院の建物は、昭和55年に旧建築基準法のもと設計・建築された建物であり、耐震診断の結果、震度6強から震度7での地震で倒壊・崩壊の恐れがある建物として公表されている。

そのため、大規模地震の発生時には倒壊の恐れも危惧されるため、持続可能な医療の 提供体制を維持し、災害時の赤十字病院としての機能・使命を果たすための施設整備が 必要となる。

### 3. 整備計画の概要

(1) 所在地:夕張郡栗山町朝日3丁目2番地(変更なし)

(2) 敷地面積:15,177.38 ㎡ (変更なし)

(3) 延床面積:8,100 m<sup>2</sup> (鉄筋コンクリート造4階建)

(4) 許可病床数:103床(一般・地域包括・障害者)

(5) 診療科:11科

(6) 整備イメージ

階数	新病院	
4 階	病棟(44床 障害者)	
3 階	病棟(59床 急性期45・地域包括	舌14)
2 階	管理棟	既存建物
1階	外来棟	透析センター

#### 4. 新病院の診療機能

南空知医療圏南部の基幹病院として、医療圏の今後の人口や年齢構成の変化に対応しつつ、一般急性期から回復期及び慢性期を担う他、救急医療の体制を維持する。入院については、一般高齢者を主とする急性期医療に対応すべく、一般急性期病棟を維持し、一定程度需要がある障がい者病棟の機能は残す。また、新たに地域包括ケア病床の設置を想定する。外来については、地域におけるかかりつけ医としての役割をも担っていることから、地域の医療体制を考慮し、現状の診療機能を維持することとするが、診察室の一部は複数の診療科においてフレキシブルに活用できるようにする。

また、栗山町の地域包括ケアシステム実現のため、地域包括支援センターと一体となり、 医療・介護の連携体制の強化を図るとともに、新たに訪問看護ステーションを併設し、 在宅医療の充実を図る。

### 5. 経費概算及び資金計画

[経費概算] [資金計画] 建築工事費 3,679,500 千円 補助金 3,677,611 千円 その他負債 外構工事費 169,400 千円 1,576,119 千円 45,870 千円 解体工事費 599,500 千円 自己資金 設計管理費 211,200 千円 医療器械整備費 580,000 千円 初度調弁費 60,000 千円

※資金計画のその他負債については、特別交付税による自己財源である。

合 計 5,299,600 千円

## 6. 今後のスケジュール

令和3年10月 設計管理業者選定

合 計 5,299,600 千円

令和4年9月 基本設計完了

令和5年2月 実施設計完了

令和5年10月 着工

令和7年9月 竣工